

首都直下型大地震を想定した学際研究

総合防災対策研究プロジェクト 成果報告会

開催日時：平成27年 **3月3日** **火** 13:30~17:45
(開場 13:00)

開催場所：新宿NSビル 30階 (東京都新宿区西新宿2-4-1)
スカイカンファレンス ホールA・B (定員200名)

入場無料
(事前申込制)

首都大学東京は、首都直下型大地震に備える“ワンストップ研究体制”を構築し、東京都都市づくり公社との連携により、レスキュー期に続く「復旧・復興期」にフォーカスし、実用性・実効性の高いアウトプットの創出を目指して8つのテーマについて総合防災対策研究を進めています。

社会科学系から理工・IT系の**教員26名の全学横断的な連携**により、平成25年度~26年度の2年間に実施した社会科学の観点に基づく調査研究と、機器やシステム開発等の科学技術的な観点に基づく開発研究の成果報告を行います。また、研究成果に基づく首都直下型大地震に備える具体的な対策の提案、施策提案も予定しています。皆様のお越しをお待ちしております。

プログラム (詳細は裏面をご覧ください)

- 13:30 主催者挨拶
- 13:40 総合防災対策研究プロジェクトの概要説明
- 13:45 研究成果の報告 (8テーマ)
 - ① まちづくりとガバナンス unit
 - ② 地域防災のあり方 unit
 - ③ 社会的弱者保護のあり方 unit
 - ④ エネルギー unit
 - ⑤ 環境衛生 unit
 - ⑥ 住空間 unit
 - ⑦ 情報通信 unit
 - ⑧ QOL unit
- 16:35 文部科学省平成26年度大学等シーズ・ニーズ創出強化支援事業 COIビジョン対話プログラム「防災力と快適性を共創するスマート東京」の成果報告
- 16:50 ポスターセッション

主催



首都大学東京
TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY



公益財団法人
東京都都市づくり公社
Tokyo Urban Planning and Development Corporation

後援



東京都



プログラムの詳細

- 13:30 **主催者挨拶**
- 13:40 **総合防災対策研究プロジェクトの概要説明**
桜井 政考 (総合研究推進機構・副機構長/研究推進担当部長)
- 13:45 **研究成果の報告**
- ① まちづくりとガバナンス unit
山下 祐介 (都市教養学部人文・社会系社会学コース・准教授)
- 14:05 ② 地域防災のあり方 unit
市古 太郎 (都市環境学部建築都市コース・准教授)
- 14:25 ③ 社会的弱者保護のあり方 unit
新田 収 (健康福祉学部理学療法学科・教授)
- 14:45 休憩 (10分)
- 14:55 ④ エネルギー unit
清水 敏久 (都市教養学部電気電子工学コース・教授)
- 15:15 ⑤ 環境衛生 unit
荒井 康裕 (都市環境学部都市基盤環境コース・准教授)
- 15:35 ⑥ 住空間 unit
一ノ瀬 雅之 (都市環境学部建築都市コース・准教授)
- 15:55 ⑦ 情報通信 unit
久保田 直行 (システムデザイン学部 ヒューマンメカトロニクスシステムコース・教授)
- 16:15 ⑧ QOL unit
山口 亨 (システムデザイン学部 情報通信システムコース・教授)
- 16:35 文部科学省平成26年度大学等シーズ・ニーズ創出強化支援事業 COIビジョン対話プログラム
「防災力と快適性を共創するスマート東京」の成果報告
柴田 徹 (産学公連携センター・主任研究員)
- 16:50 **ポスターセッション**
- 17:45 **閉会**

お申込み方法

以下の産学公連携センターのホームページ、または
電話番号・FAXからお申込み下さい。

<http://www.tokyo-sangaku.jp>

tel : 042-677-2729 fax : 042-677-5640

※定員に達し次第、受付を終了させていただきます。

お問合せ先

公立大学法人首都大学東京 産学公連携センター (中西、濱口)
〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1 プロジェクト研究棟
tel : 042-677-2729 e-mail : sgkseminar@jmj.tmu.ac.jp

アクセスマップ

